

仏生寺地区で警察と合同で大規模災害訓練

○6月24日（月）午前8時から仏生寺公民館周辺で、仏生寺地区住民（避難者140名）と警察関係者（氷見警察署、高岡警察署、富山県警等130名）が合同で大規模災害訓練を実施しました。

本年は6月24日の朝、能登半島で大規模地震が発生、氷見市で震度6強を観測、家屋倒壊、土砂崩れ災害が発生する恐れがあるので、仏生寺地区住民は、仏生寺体育館へ全員避難する想定で訓練を行いました。県警の石井本部長も視察に来られました。訓練内容は次のとおりです。

○仏生寺地区自主防災会の訓練 ①防災行政無線を使って、訓練の予告放送、避難の呼びかけ放送 ②自主防災会会長、区長、班長（情報伝達・避難支援）の情報伝達訓練 ③各集落では緊急避難場所に集合し、車に乗り合わせて避難所へ移動する避難訓練 ④避難所では民生委員、福祉サポーターによる手の消毒、検温、負傷者等の移動訓練 ⑤仏生寺地区防災士による避難所本部の受付訓練（避難者名簿、災害情報、いのちのバトン・避難支援シート台帳等）以上の訓練終了後、グラウンドで警察の訓練を見学しました。



負傷者を車イスに乗せて移動

○警察（氷見警察署、高岡警察署、富山県警）の訓練 ①グラウンドで鍵の掛かった放置車両をミニレッカーで移動 ②倒木をチェーンソーで切断 ③県警ヘリ「つるぎ」によるホイスト救助 ④ドローン部隊による被害状況の確認
○訓練終了後、体育館で富山県警察音楽隊による復興支援コンサートがありました。最後、氷見警察署坂本署長、光澤県議会議員から「今後とも災害に備えて訓練を重ね、防災意識の高揚に努めてほしい」との講評がありました。



体育館に避難した住民



放置車両の移動



県警ヘリつるぎのホイスト救助



富山県警察音楽隊のコンサート

令和6年度地域づくり総会を開催

令和6年度地域づくり総会を、5月9日(木)午後7時から仏生寺公民館において、代議員40名余りと役員が出席して開催しました。氷見市地域振興課長、市社協の方々にも出席をいただき激励を受けました。主な新規事業は、①仏生寺体育館の天井照明(水銀灯)が1月1日の地震で破損落下したため、LED照明に取り替え②ふれあいランチサービスの再開(3か所)③eスポーツ体験会の開催等を決めました。また、本年10月でJA仏生寺支所が統合され閉鎖されることになったことから、8月1日から地域づくり事務所を「ひみラボ水族館」の2階へ移転することになりました。

令和6年度 仏生寺地域づくり協議会役員

役職	氏名	役職
顧問	屋敷 宗一	元地域づくり協議会会長
会長	蓮間 貢	自治振興委員会委員長(寺中)
副会長	片田 義治	公民館長
副会長	上野 幸治	民生委員児童委員協議会会長
理事	曾根 桐昇	自治振興委員(鞍骨)
理事	寺山 幸成	自治振興委員(大覚口)
理事	荒木 喜博	自治振興委員(脇之谷内)
理事	橋本 郁夫	自治振興委員(吉池)
理事	細川 伸宏	自治振興委員(細越)
理事	清水 一松	自治振興委員(上原)
理事	堂端 秀治	自治振興委員(大窪)
理事	橋本 清春	スポーツ交流委員会会長
理事	檜木 美千代	健康づくりボランティア代表
理事	松下 正市	長寿会会長
理事	蓮間 俊光	消防分団長
理事	片田 義治	交通安全協会支部長
理事	松下 正市	防犯組合長
監事	山田 一郎	自治振興委員(上中)
監事	中田 哲治	自治振興委員(惣領)
事務局長・会計	山本 与四治	自治振興委員(鉾根)



LED照明の体育館

- ペタンク大会をナイターで開催
- ・ 8月2日(金)午後7時から
(仏生寺地区長寿会主催)
- ・ 8月5日(月)・7日(水)・9日(金)
午後7時30分から
(自治振興委員会主催) 雨天順延

第10回仏生寺カローリング大会で鉾根Bが優勝



令和6年6月9日(日)仏生寺体育館で、第10回仏生寺カローリング大会を開催しました。28チームの参加があり、各チーム2試合ずつ行い、2試合の合計得点で順位を決定しました。優勝は鉾根Bチーム、準優勝は惣領Bチーム、三位は脇之谷内Bチームでした。また、当日は防災訓練の一環として、豚汁とアルファ米の炊き出しを行い、大会参加者120人に昼食として提供しました。調理は女性防災士の指導のもと、輪番の脇之谷内と大窪の炊き出し班が担当しました。



▲左から惣領B、鉾根B、脇之谷内B



▲カローリング大会の様子